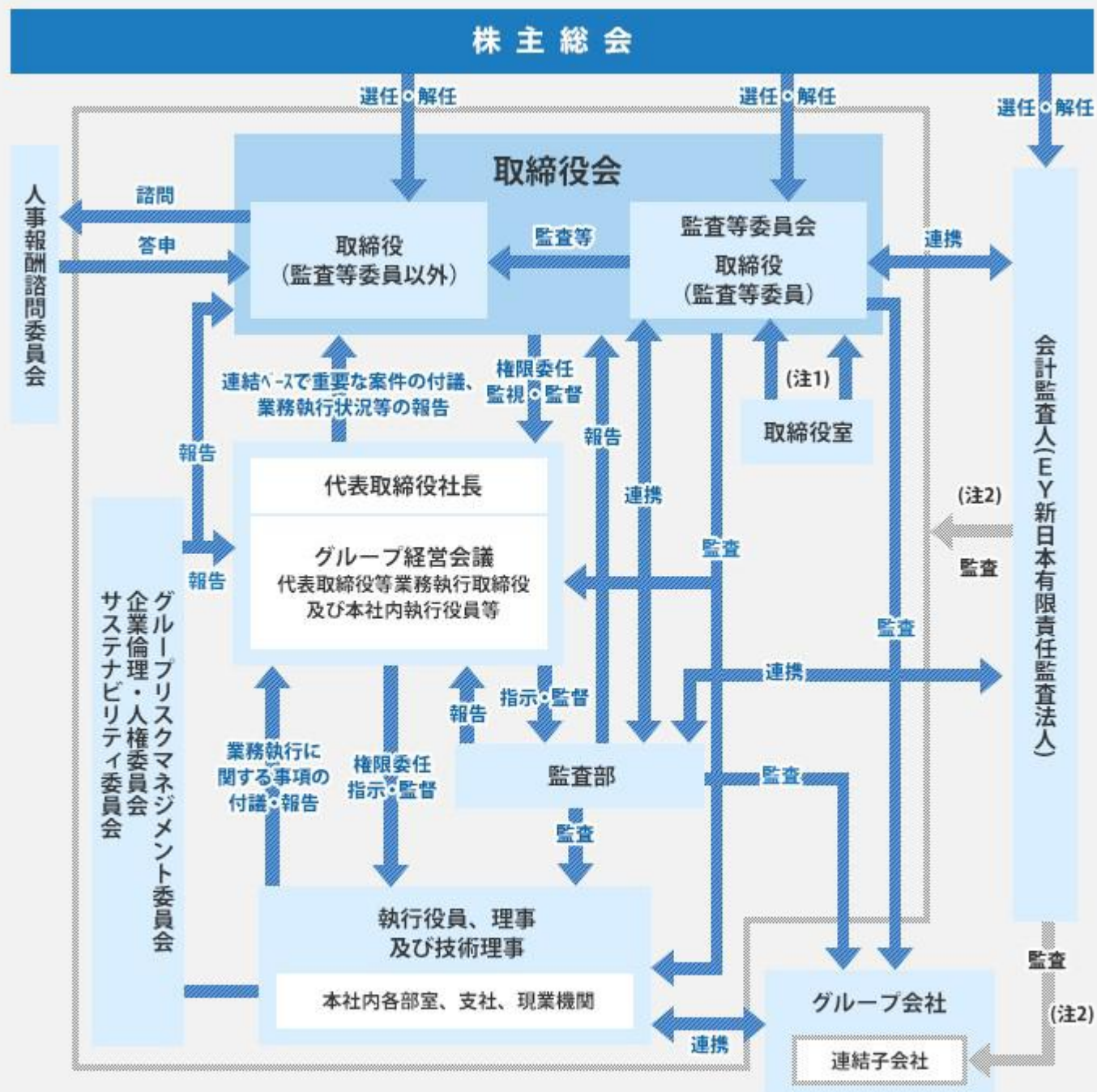


【参考1】コーポレート・ガバナンス体制図



注) 取締役会及び監査等委員会の職務を補助する組織として取締役室を設置し、業務執行取締役等からの独立性が確保された専任の補助使用人を配置

2. は会計監査人による監査の対象範囲

【参考2】取締役（監査等委員である取締役を含む。）の有する知識・経験・能力等 （スキル・マトリックス）

「ＪＲ西日本グループ中期経営計画 2025」における５つの重点戦略「鉄道の安全性向上」「主要事業の活性化と構造改革（鉄道事業・グループ事業）」、「不動産・まちづくりのさらなる展開」、「デジタル戦略による多様なサービスの展開」、「新たな事業の創出」の実現に向けて、取締役会が適時、適切な意思決定を行い、かつ実効性の高い監視、監督機能を発揮すべく、現時点での取締役会にとって重要と考えるスキル（知識・経験・能力等）を①企業経営、②ガバナンス、③安全・品質、④ＣＳ・マーケティング、⑤イノベーション・地球環境、⑥まちづくり、⑦地域共生の７つと定義しております。なお、ＥＳＧに関するスキルは、その構成要素が７つのスキル個々に含まれるものであり、役員全員がそれぞれのスキルを発揮する上で備えるべきものと考えております。

上記７つのスキルについて、各取締役（監査等委員である取締役を含む。）が現在有し、特に発揮をすることが期待されるスキルの一覧は下表のとおりです。

氏名	当社における役位	特に発揮を期待するスキル（下段は主な構成要素）						
		企業経営 経営戦略 組織開発 財務戦略	ガバナンス 法務、リスクマネジメント ダイバーシティ 人権、人財育成	安全・品質 安全に関わる 技術・管理 品質マネジメント	ＣＳ・ マーケティング 顧客価値の創造 新たな事業領域への展開 ブランド価値	イノベーション・ 地球環境 DX・先進技術 生産性向上 脱炭素社会の推進 省エネルギー	まちづくり 不動産開発 鉄道ネットワークの 利便性向上 まちの魅力向上	地域共生 観光・産業振興 地域文化の発展 持続可能な交通体系
長谷川一明	代表取締役 (取締役会議長)	●	●				●	
野崎 治子	取締役 (独立社外)		●					●
飯野 健司	取締役 (独立社外)	●			●		●	
宮部 義幸	取締役 (独立社外)	●		●		●		
金井 豊	取締役 (独立社外)	●		●		●		
倉坂 昇治	代表取締役	●	●	●				
春名 幸一	代表取締役	●					●	●
井上 啓	代表取締役	●		●				
奥田 英雄	取締役	●			●	●		
漆原 健	取締役			●				●
梅谷 泰郎	取締役	●	●		●			
小倉 真樹	常勤監査等委員取締役 (独立社外) (監査等委員会委員長)		●					●
多田真規子	常勤監査等委員取締役			●	●			●
狭間恵三子	監査等委員取締役 (独立社外)		●				●	●
後藤 研了	監査等委員取締役 (独立社外)	●	●					

- (注) 1. 各人の有するスキルのうち、取締役構成に鑑みて、特に発揮を期待するもの最大３つに「●」印をつけております。
2. 上記一覧表は、各人の有するすべての知識・経験・能力等を表すものではありません。

【参考３】報酬の種類及び支給基準等

報酬の種類	支給基準				支給方法	報酬構成 ※ 2
基本報酬	経営に関わる責任に応じた報酬テーブルを作成し、適正な水準を確保した上で支給				毎月現金で支給	60%
業績評価報酬 ※ 1	会社業績分	財務指標	連結利益	70%	一定の時期に現金で支給	30%
			資産効率			
			連結利益に占めるライフデザイン分野の比率			
		非財務指標	鉄道の安全			
			地球環境			
			ワークエンゲージメント			
	個人業績分	各取締役が担当する部門における主要な K P I		30%		
株式報酬	経営に関わる責任に応じた基準額により支給				一定の時期に金銭債権を支給し、 その払い込みと引き換えに譲渡制限株式を交付	10%

※１ 代表取締役社長等は会社業績分のみを適用します

※２ 全ての業績指標が全事業年度の期首に掲げる目標に達した場合